



【令和7年度予算（案） 686百万円の内数（761百万円の内数）】

環境保全及び経済成長に資するカーボンプライシング（C P）の制度設計に必要な調査・分析を実施します。

1. 事業目的

「GX推進法」（令和5年5月成立）及び「GX推進戦略」（同年7月閣議決定）に基づき、排出量取引制度及び炭素に対する賦課金を含む「成長志向型カーボンプライシング」について、具体的な制度設計及び関連法令等の整備を進めていく必要があるところ、諸外国の制度に関する事例調査や既存のC P及び今後導入される施策の政策効果等に関する文献調査・定量分析等を行い、環境保全及び経済成長に資する制度設計に活用可能な形でとりまとめる。

2. 事業内容

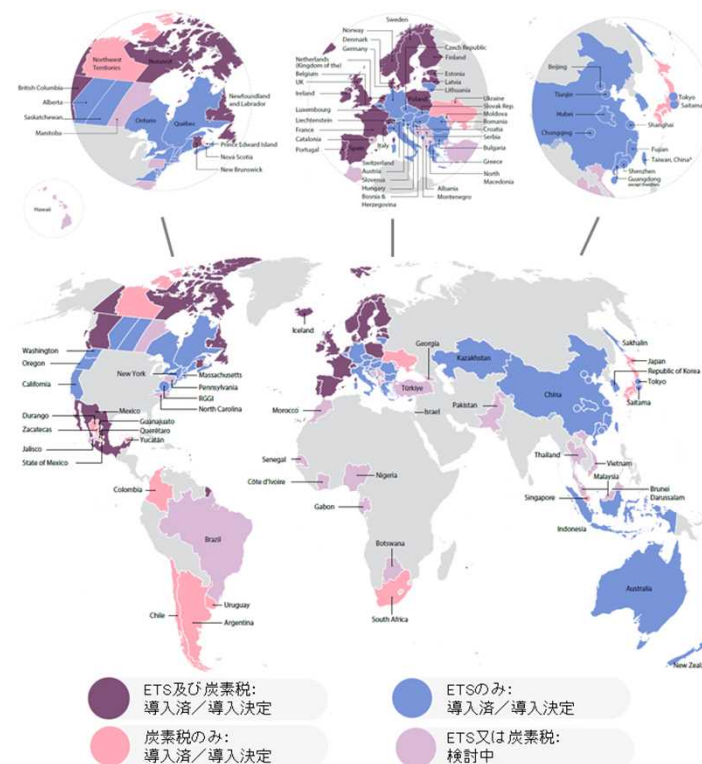
「成長志向型カーボンプライシング」の制度設計及び関連法令等の具体的検討を進めていくにあたって必要な情報を得るため、下記を実施する。

- （1）諸外国の制度に関する事例調査：既に70以上の国で導入され今後も増加が見込まれる様々なC Pの事例や、関連施策としてのEU・英国・豪州等における炭素国境調整措置導入の動き等について、国内の制度設計に向けた基礎情報としてとりまとめる。
- （2）政策効果等に関する文献調査・定量分析等：既存のC P事例や今後導入される施策について、国際競争力や国民生活への影響等の観点も踏まえながら、環境や経済への影響を様々な手法で調査・分析する。その上で、システム設計上のポイントも含め、環境保全及び経済成長に資するような制度設計に活用可能な形でとりまとめる。

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業
- 委託先 民間事業者・団体
- 実施期間 平成29年度～令和7年度

4. 事業イメージ



世界銀行「State and Trends of Carbon Pricing 2023」より環境省作成